

メンタルヘルス講演会

Lecture on Mental Health

〔演題〕

発達症児者の感覚・運動の問題への 合理的配慮

日時

令和2年11月12日(木)
16時10分～17時30分

会場

中部講堂(文教キャンパス)

対象

本学教職員・学生

【申込】以下のサイトより11月10日(火)

までにお申込みください。

<https://forms.gle/Du1vF6awXvtGNQ449>

〔講師〕

長崎大学子どもの心の医療・教育センター
副センター長(生命医科学域(保健学系)教授)

岩永 竜一郎 先生

〔講演概要〕

発達症児者には、対人関係、コミュニケーション、行動、情動などの問題だけでなく、感覚や協調運動の問題が高頻度に見られる。感覚の問題の例として、騒々しい場所が耐えられない、蛍光灯の部屋では頭痛がする、臭いが過剰に気になる、などがある。現在、小中学生の10人に一人は発達症の傾向を持つ可能性が指摘されており、本学においても合理的配慮対象学生が少なからず存在する。また、様々な理由で合理的配慮の申請が行われていないケースも多いと考えられ、受講生の中に発達症の学生が存在することを前提に授業を設計することが求められている。発達症児者支援において感覚や運動の問題の理解と支援は不可欠である。本講演では、これらについて説明し、授業構築における注意点を解説する。

主催：長崎大学学生相談支援等協議会

共催：長崎大学保健・医療推進センター、長崎大学障がい学生支援室

照会先：長崎大学学生支援部学生支援課
長崎大学保健・医療推進センター

電話 095(819)2102

電話 095(819)2214